



立命館大学 コロナ禍での学認活用事例

立命館大学
情報システム部 情報基盤課

沼 将博

2021.7.8

本日の発表は、これまで学認に参加しながらも有効に活用できていなかった本学が、コロナ禍においてキャンパスへの入構制限がかかる中、必要に迫られ学認を活用することで学生に学習環境を提供できた、というお話です。

本学独自の特別な取り組みなどではなく、これまでに学認を活用されてこられた大学、関係機関の皆様には、当たり前のお話ししかございませんので、ご承知おきください。

立命館大学

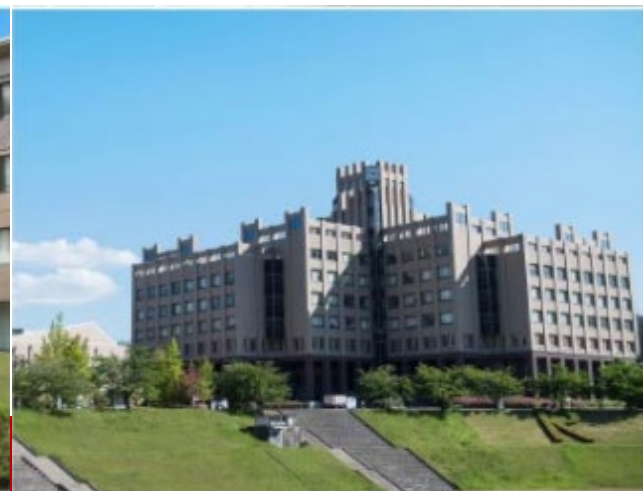
創立：1900年

学生数：35,772名、教職員数：1,416名 (2020.5.1時点)

16学部22研究科

6キャンパス

衣笠キャンパス、びわこ・くさつキャンパス、大阪いばらきキャンパス
朱雀キャンパス、大阪梅田キャンパス、東京キャンパス



- 2012年7月 学認参加

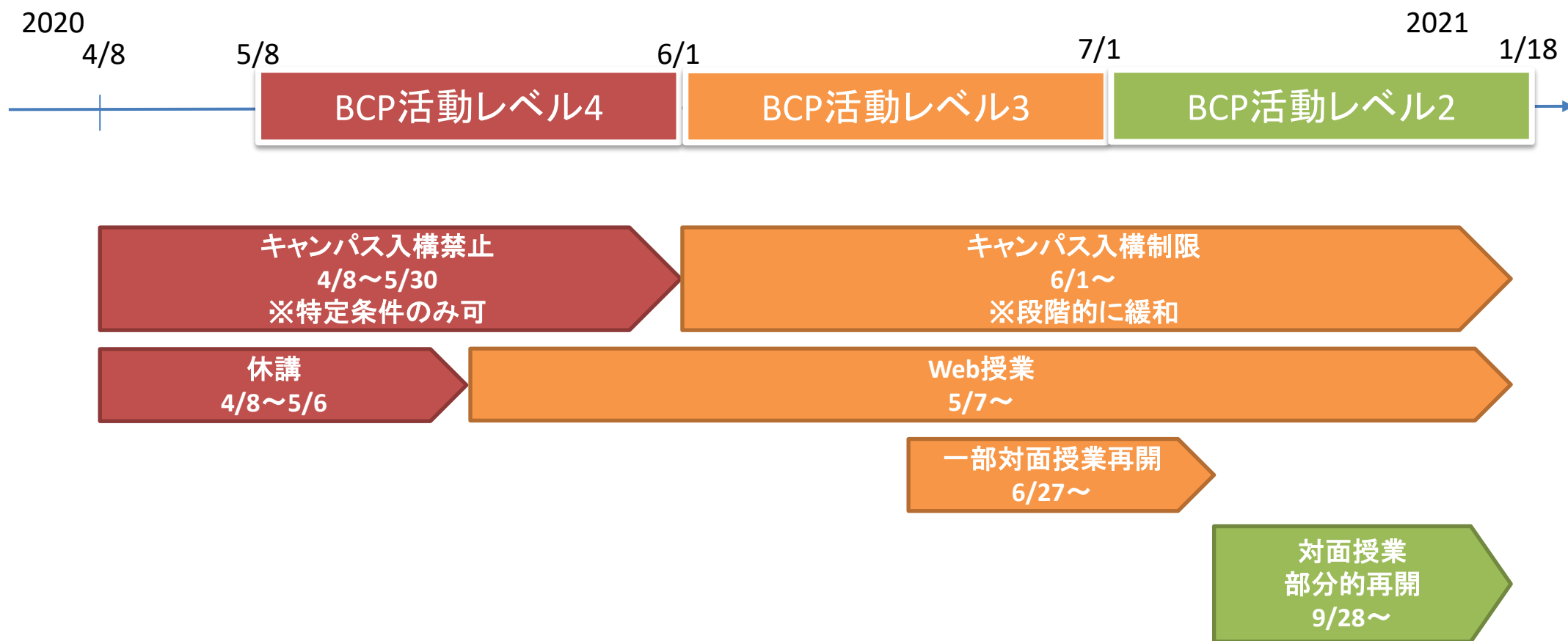
SaaS型LMSを導入するにあたり、学内の既存WebシステムとSSO連携させるために学認参加(※学内の既存Webシステムは別SSO製品を導入済み。学認IdPで専用モジュールを動作させ連携)

- ～2020年3月

上記SaaS型LMS以外のSP利用は1件のみ(試験利用)
学認を十分活用できておらず、学認IdPの運用コストを踏まえ利用停止も検討していた

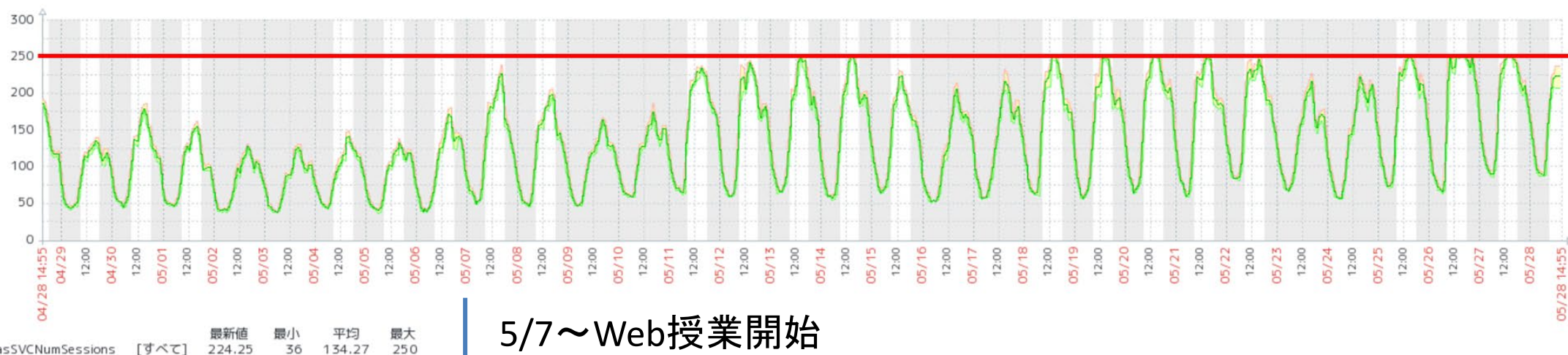
2020年4月以降のキャンパス状況

4/7～5/21
緊急事態宣言 (京都・大阪)



R VPNの接続上限問題

Web授業が開始され、図書館が契約しているDBや電子ジャーナルを参照して対応する課題等が増加。
DBや電子ジャーナルはIPアドレスによる閲覧制限がかかっており、キャンパス入構禁止下においては閲覧時にVPN接続が必要。早々にVPNの接続数が上限に到達。



- VPNの同時接続数の引き上げにはHWの更新が必要(ライセンス追加のみでは不可)。機器納期などを踏まえると数か月期間がかかる
- 図書館から情報システム部に学認の利用相談(以前からDBや電子ジャーナルの認証に学認が利用可能なことは把握していたが、VPN以外の接続方法が増えると案内が複雑になりわかりにくくなることを懸念し未対応であった)
- 図書館からDB、電子ジャーナルの契約先に学認対応可否を一斉問い合わせ

- 学認対応の回答が得られたDB、電子ジャーナルについて本学IdPに必要な設定追加
- 問い合わせから1週間程度の期間で下記SPの追加完了。学外からVPN接続無しで利用可能に

Maruzen eBook Library	SpringerLink
bREADER cloud KinoDen	OUP Journal SAMS Shibboleth 2 SP
Science Direct	EBSCO host
ジャパンナレッジLib	ProQuest
日経BP記事検索サービス アカデミック版	Web of Science

<http://www.ritsumeai.ac.jp/lib/m02/010/e-book/>



[図書館を使う](#) | [資料を探す](#) | [研究支援](#) | [学生支援](#) | [授業支援 \(教員向け\)](#) | [図書館について](#)

TOP > 学外からも使える図書館の電子リソース案内 特設ページ

学外からも使える図書館の電子リソース案内 特設ページ

Special Information Page of Library's e-Resources which are Available to Access from Off-Campus

目次 Index

- 電子書籍の利用について About e-Books
- 図書館の所蔵する電子リソース e-Resources Stored in the Library
- 電子リソースへのアクセスの仕組みと学外からのアクセス Authentication System of e-Resources and Accessing from Off-Campus

電子書籍の利用について About e-Books

電子書籍の閲覧方法 How to Read e-Books

本学では、丸善雄松堂、紀伊国屋書店、ProQuestなど、複数の書店や出版社から電子書籍を購入しています。

電子リソースへのアクセスの仕組みと学外からのアクセス Authentication System of e-Resources and Accessing from Off-Campus

IP アドレスによる認証 (学内からのアクセス) Authentication by IP address (Accessing from On-Campus)

立命館大学図書館でアクセス権を入手した電子リソースにアクセスするときに、アクセスしているのが立命館大学の学生や教職員であることを検知してアクセスを許可する仕組みのことを、ここでは「認証」といいます。認証にはいくつかの方法があります。代表的な認証の方法は、インターネットの仕組みを利用したものです。インターネットの通信では、アクセス信号の発信元を特定するIPアドレスと呼ばれるデータが付与された信号が交わされます。立命館大学の学内ネットワーク（RAINBOW）からアクセスしたときにどんなIPアドレスが付与されるかは、国際的なルールによって決められています。学内に設置されているパソコンや、学内の無線LAN（Wi-Fi）に接続して利用しているスマホやタブレットなどのデバイスから電子リソースにアクセスすると、必ずこのIPアドレスが付与されますので、出版社や書店などの電子リソースの提供会社は、これによって立命館大学からのアクセスなのかどうかを識別することができます。

When you access e-resources which Ritsumeikan Library has purchased its access rights for, you need to be identified as an Ritsumeikan student or a faculty member to view them. We call this system, "authentication" here. There are several ways to authenticate. Using the mechanism of the Internet is the typical one. The signal with data called IP address, which identifies the source of access, is exchanged in the Internet communication. What IP address will be assigned to you when accessing using the Campus Network (RAINBOW) is decided by the international rules. Whenever you access from a computer on campus or a device such as a smartphone or tablet connected to the university's wireless LAN (Wi-Fi), this IP address is assigned to you, which enables providers figure out whether the access is from Ritsumeikan or not.

「学認(シボレス)」による認証 (学外からのアクセス 1) Authentication by "GakuNin(Shibboleth)" (Accessing from Off-Campus 1)

自宅から電子リソースにアクセスするときは、自宅で契約している通信プロバイダーや携帯電話会社のIPアドレスからアクセスすることになりますので、提供会社はIPアドレスによる認証ができません。そこで、IPアドレスによる認証ができなかったときは「学認（シボレス）」による認証を行うかどうかを入力させ、アクセスしている利用者が立命館大学の学生や教職員であるかどうかを、立命館大学のサーバーに照会します。立命館大学のサーバーは、RAINBOW-IDとパスワードを入力する画面を表示して認証を行い、認証できたかどうかを提供会社のサーバーに回答します。

提供会社はこれによって認証を行い、電子リソースへのアクセスを許可します。

この仕組みで電子リソースにアクセスするためには、提供会社の仕組みと立命館大学の仕組みが相互に連携できるものでなければいけません。立命館大学図書館が所蔵している電子リソースのうち、現在この仕組みでアクセスできる電子リソースは以下のものです。

- Maruzen eBook Library（丸善雄松堂社 電子書籍） → 学外からのアクセス方法はこちら 
- KinoDen（紀伊國屋書店 電子書籍） → 学外からのアクセス方法はこちら 
- SpringerLink（ジャーナルパッケージ） および Springer Nature社が提供する各種電子リソース
- Elsevier Science Direct（ジャーナルパッケージ）
- Cambridge Core（電子書籍など） および Cambridge Journals（ジャーナルパッケージ）
- Oxford Journals（ジャーナルパッケージ）
- Web of Science（横断型文献抄録データベース）
- EBSCO Host（アグリゲーター） で提供されるデータベース および EBSCO eBook Collection（EBSCO社電子書籍）
- ProQuest Central（アグリゲーター） および 北米主要企業年次報告書データベース (1844-2008 /ProQuest)
- Jasso Knowledge Library（文科系書/文系書/理系書/法系書） および JILS 

利用者への案内

| Taylor & Francis ジャーナルパッケージ

Help

+ 詳細

| TKCローライブラリー (法学部 購読)

+ 詳細

| Webcat Plus (図書の連想検索システム)

+ 詳細

| Web of Science (横断型文献抄録データベース)

Help

- 詳細

言語	主に英語	利用方法	学内ネットワークから接続/学外からは学認	同時アクセス数	制限なし
自然科学, 社会科学, 人文科学の広い分野におけるジャーナル・インパクトファクターが付与された12,000タイトルを含む20,000タイトルのジャーナル、特許データ、研究データセットからなる文献抄録データベースです。 論文の抄録、著者情報、引用文献などを知ることができ、その論文が他の論文にどのように引用されているのか、論文間の関係を調べることが可能です。引用関係にある論文どうしがリンクされているため、関連する論文を次々に検索して行くことができます。論文の被引用回数をもとにそれぞれの論文の重要度を計算しており、ジャーナルの影響度を計る指標の一つであるインパクトファクターの計算根拠ともなっています。各種のCitation Index (引用指数) を用いて、重要度の高い論文の存在を簡便に検索することができます。 学外からの利用方法(▼開く) 言語の切り替え方法(▼開く)					

| Westlaw Next / Westlaw Classic (英米法情報データベース)

Help

- 詳細

言語	主に英語	利用方法	学内ネットワークから接続(VPN利用可)	同時アクセス数	制限なし
英米法に属する国と地域の法律関連情報を収録しています。アメリカ・イギリス・カナダ・EU・豪州・香港の、判例、法令、議会資料、行政関連資料をはじめ、850誌以上のローレビュー・ロージャーナルなど、幅広く収録しています。世界各国のニュース・新聞記事、30以上の各業界の専門誌などから4300以上のタイトルが収録されています。					

| Wiley Online Library (ジャーナルパッケージ)

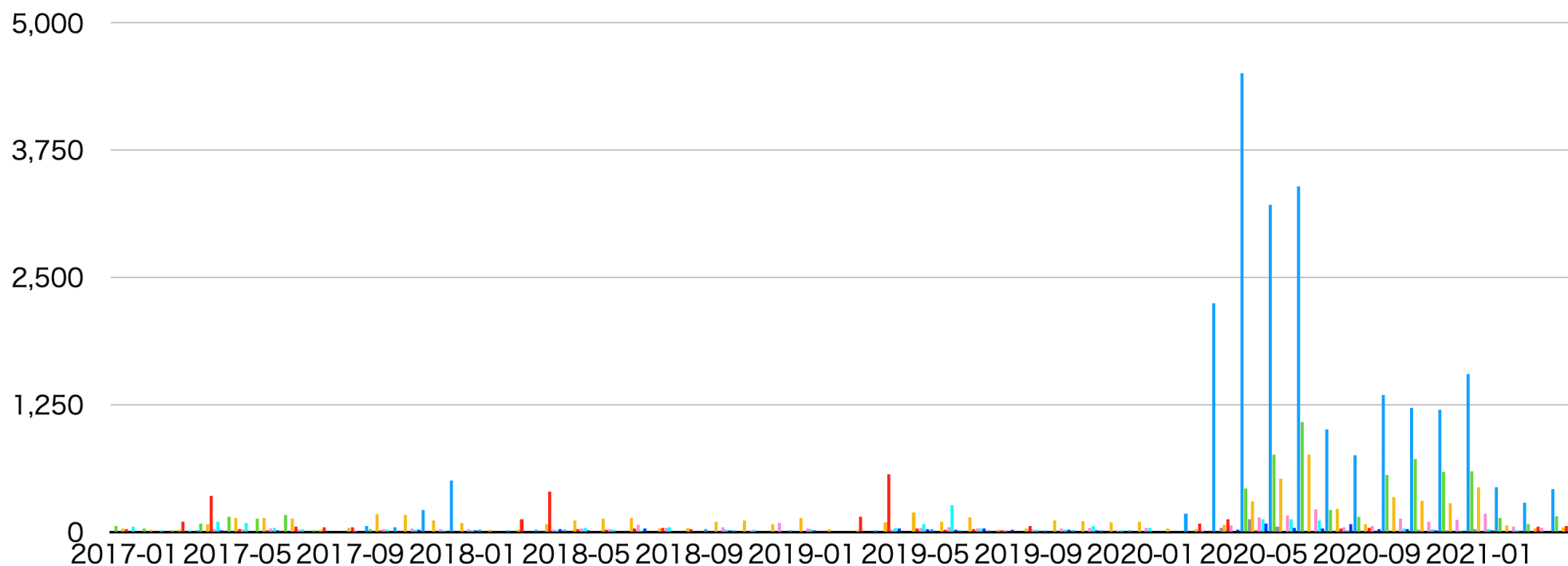
Help

+ 詳細

| World Bank Online

+ 詳細

DSで立命館大学を選択した数



elib.maruzen.co.jp	auth.japanknowledge.com
mol.medicalonline.jp	bizboard.nikkeibp.co.jp
el.consortium.or.jp	upki-sp.jamas.or.jp
register-ci.nii.ac.jp	www.webofknowledge.com

2020/9月中旬にVPN増強完了

